Life's Good

取扱説明書

LED LCDモニター

（LEDモニター*）

この度は、LG製品をお買い求め頂きまして、誠 にありがとうございます。ご使用前にこの取扱説 明書をよくお読みになり、ご理解のうえ正しくお 使いください。

お読みになったあとは保証書と共に大切に保管してください

32MN500M

32MN50W

32MN60T

*LG の液晶モニターはLED バックライトを採用 した LCD 製品です。

www.lg.com/jp

Copyright © 2018 LG Electronics Inc. All Rights Reserved.

日本語

目次

ライセンス 2

オープンソースソフトウェア通知情報 3

組み立てと準備 3

モニターの接続 8

ユーザー設定 10

トラブルシューティング 18

製品仕様 20

ライセンス

サポートされているライセンスは、モデルによって異なる場合があります。ライセンスの詳細については、*www.lg.com/jp*を参照してください。

HDMI、High-Definition Multimedia Interface、およびHDMIロゴ は、米国およびその他の国におけるHDMI Licensing Administrator, Inc. の商標または、登録商標です。

オープンソースソフトウェア通知情報

本製品に搭載されているGPL、LGPL、MPL、およびその他のオープンソースのライセンスのもとで開発されたソースコードを取得するには、*http://opensource.lge.com*をご参照ください。

ソースコードをはじめ、該当するすべてのライセンスの内容や著作権の表示、保障責任がないという表示をダウンロードできます。

また、LGエレクトロニクスから有料にてCD-ROMのオープンソースコードを提供しております。料金にはメディアの代金、配送料、手数料などを含みます。ご利用の際は、*opensource@lge.com*までメールでお問い合わせください。

本サービスは製品の最後の発送から3年間有効です。本情報を受け取られた方はどなたでも本サービスをご利用いただけます。

組み立てと準備

⚠ 注意

- 製品を安全に長くお使いいただくため、付属品以外のアクセサリは使用しないでください。
- 付属品以外の使用による破損や負傷は、保証の対象外になります。
- 弊社推奨品以外の汎用ケーブルを使用すると、画面が映らなかったり画像にノイズが発生する場合があります。
- 本書のイラストは一般的な手順を図解したものであり、実際の製品とは外観が異なる場合があります。
- 製品を組み立てる際、ネジに油や潤滑油などを使用しないでください。製品が故障する可能性があります。
- ネジを留めるときに過剰な力を加えると、モニターが損傷するおそれがあります。過度な締め付けによって、破損が生じた場合は保証の対象外になります。
- モニターを上下逆さにした状態でスタンドベースをつかんで持ち運ばないでください。モニターがベースから外れて落ち、けがをするおそれがあります。
- モニターを持つ場合、画面に触れないようモニターの背面を持ち、画面に傷が付かないようにしてください。

ヒント

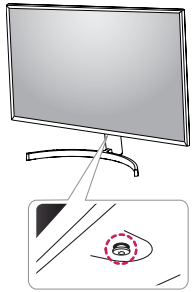
- イラストはイメージです。実際のものとは若干異なる場合があります。
- この取扱説明書に記載されているすべての情報および仕様は、製品品質向上の目的で事前の予告なしに変更されることがあります。
- 付属品以外の部品のお求めは、本製品を購入した販売店またはパソコン専門店、家電量販店、通販サイトにお問い合わせください。
- 付属の電源コードは、地域によって異ります。

サポートされているドライバーとソフトウェア

最新のバージョンをLGEのウェブサイト（*www.lg.com/jp*）からドンロードやインスト ール することができます。

ドライバーとソフトウェア	インストールの優先順位
モニタードライバー	推奨
OnScreen Control	推奨

製品とボタンの説明



OSDジョイスティック

OSDジョイスティックの使用方法

ジョイスティックボタンを指で押したり、上下左右に動かすことでモニターの各種機能を簡単に操作できます。

基本機能

		**電源オン**	OSDジョイスティックを指で押すと、モニターの電源がオンになります。
		**電源オフ**	OSDジョイスティックを3秒以上指で押し続けると、モニターの電源がオフになります。
	◄/►	**音量コントロール**	OSDジョイスティックを左右に動かすことで音量を調整できます。

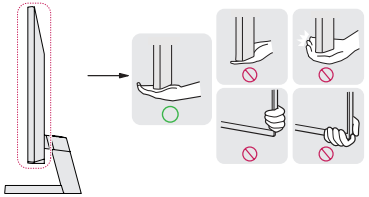
ヒント

- OSDジョイスティックはモニターの底面に付いています。

モニターの持ち運び

モニターを持ち運ぶ場合は、モニターの損傷や負傷しないよう安全に運搬できるように、以下の指示に従ってください。

- モニターの梱包に使用されていた箱や梱包材に再梱包してモニターを運ぶことをおすすめします。
- モニターを持ち運ぶ前に、電源コードおよびその他すべてのケーブルを取り外してください。
- モニターのフレームの側部および下部をしっかり持ち、液晶パネル(画面)には触れないようにしてください。
- モニターを持ち運ぶ際は、液晶パネル(画面)に触れないようモニターの背面を持って、画面に傷を付けないようにしてください。
- モニターを持ち運ぶ際は、モニターに強い衝撃を与えたり、過度な振動を与えないでください。
- モニターを持ち運ぶ際は、モニターを垂直にして持ち、横にしたり左右に傾けたりしないでく ださい。



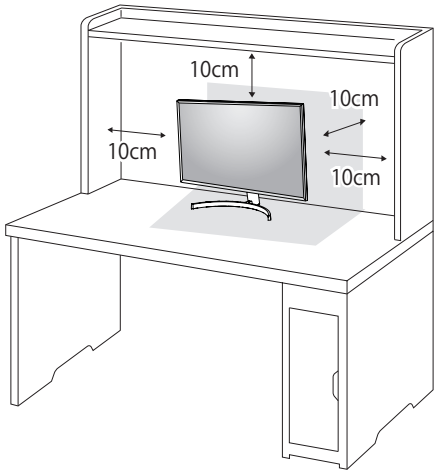


⚠ 注意

- 液晶パネル(モニターの画面)には触れないでください。
  - 画面に傷が付いたり、液晶が損傷する恐れがあります。
- モニターの底面にOSDジョイスティックがあるため、スタンドを使用しないとモニターの転倒によって、モニターの破損や負傷の原因になります。また、OSDジョイスティックが故障する原因になります。

テーブルへの設置

- モニターを持ち上げ、直立させた状態でテーブルの上に置きます。十分な通気性を確保するため、背後および周囲10cm 以上の空間を空けて設置してください。



⚠ 注意

- モニターの移動や設置は、電源コードを抜いてから行ってください。感電のおそれがあります。
- 電源は、AC100V（50/60Hz）のコンセントを使用して下さい。指定以外の電源を使用すると火災の原因になることがあります。
- 製品付属の電源コードを使用して、アース付きコンセントに接続してください。

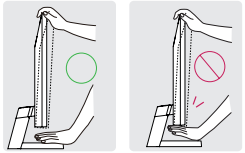
角度の調整

1 スタンドベースに取り付けたモニターを直立させた状態にします。
2 画面の角度を調整します。

画面の角度は、快適に見られるように-5°～15°の範囲で前後に調整できます。

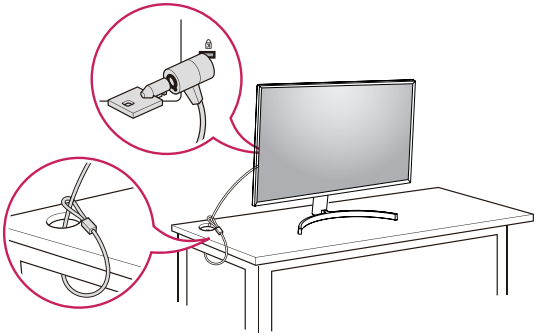
⚠ 警告

- 画面を調整するときは、下のイラストのようにモニターのフレームの下部をつかまないでください。指をはさむおそれがあります。
- モニターの傾きを調整するときに、画面の領域に触れたり、押したりしないように注意してください。



ケンジントン(Kensington)ロックの使用

ケンジントンロックを利用することにより盗難防止の効果があります。
ケンジントンロック用のスロットは、モニターの底面にあります。取り付けと使い方の詳細については、ケンジントンセキュリティシステム付属の取扱説明書を参照するか、ケンジントン社ホームページをご覧ください。
ケンジントンロックのケーブルでモニターをテーブルに固定します。
ケンジントン社ホームページ:http://www.kensington.com



ヒント

- ケンジントンロックは別売です。お求めはパソコン専門店、家電量販店、通販サイトにお問い合わせください。

壁掛け金具を取り付ける

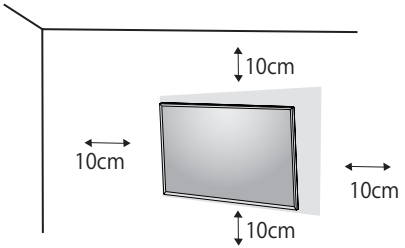
壁にモニターを取り付けるには、モニターの背面に壁掛け用金具(別売)を取り付けます。

ヒント

- 壁掛け金具は別売りです。
- 詳細については、壁掛け金具付属の取扱説明書をご覧ください。また、取り付けに必要な部品は壁掛け金具に付属しています。
- 壁掛け金具に付属されたネジまたはVESA規格に適合するネジを使用してください。
- 定められた長さを超過したネジを使用すると、モニターの内部が損傷する恐れがあります。
- モニターを壁に設置する前に、スタンドの取り付け手順と逆の手順でスタンドを取り外してください。

壁への取り付け

十分な通気性を確保するため、背後および周囲10cm 以上の空間を空けて設置してください。設置に関しては、壁掛け金具のマニュアルを参照してください。



モニターを壁に取り付ける場合は、壁掛け金具(別売)をモニターの背面に取り付けます。
壁掛け金具がモニターおよび壁にしっかりと固定されていることを確認してください。

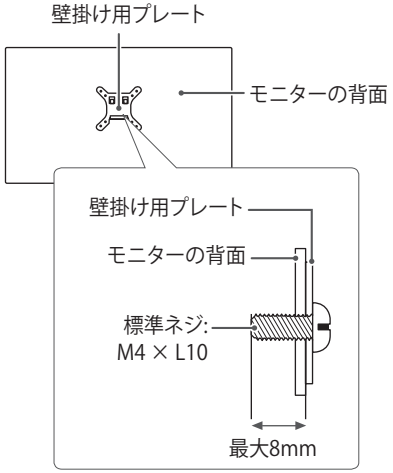
壁掛け(mm)	100 × 100
標準ネジ	M4 × L10
ネジの本数	4

ヒント

- VESA規格以外のネジを使用すると、モニターの破損や落下の原因になるおそれがあります。対象となるネジ以外を使用したことによる事故については、保証の対象外となります。
- 壁掛けに必要な部品や、マニュアルは壁掛け金具に付属されています。設置に関する詳細は、壁掛け金具のマニュアルを参照してください。
- 壁掛け金具は別売です。お求めはパソコン専門店、家電量販店、通販サイトにお問い合わせください。
- ネジの長さは取り付ける壁の状態や素材によって異なります。適切な種類と長さのネジ を使用してください。

⚠ 注意

- 移動や設置は先に電源コードと信号ケーブルを外してから行ってください。ケーブルを取り外さずに移動、設置すると落下によるモニターの破損や負傷、感電のおそれがあります。
- モニターを天井や傾斜のある壁面に取り付けると、モニターの落下によって重大な事故に繋がる恐れがあります。設置については、販売店または資格を有する業者にご相談ください。
- ネジを留める際、過度な力で締めるとモニターが破損するおそれがあります。過剰なネジの締め付けによる破損は保証の対象外になります。
- VESA規格に準拠した壁掛け金具とネジを使用してください。規格に適合しない部品の使用、取り付けの不備による製品の破損、負傷については保証の対象外になりますので、十分ご注意の上、作業してください。
- 壁掛け用のネジ穴の深さは8mmです。



モニターの接続

- 本書で使用されるイラストはイメージです。実際の製品とは若干異なる場合があります。

入力端子の切替えは、OSDジョイスティックを押してメインメニューを表示させて**[入力]**を選択して、該当する入力端子を選択します。

⚠ 注意

- 液晶パネルに触れないでください。映像が乱れることがあります。
- 長時間同一の画像を表示させ続けると、画面に焼き付きが発生することがあります。画面の焼き付きについては保証の対象外になります。焼き付きを予防するために、OSでスクリーンセーバーを設定することをお勧めします。
- 電源コードをコンセントに接続する際は、アース付きマルチタップまたはコンセントをご使用ください。
- 本機が冷えた状態で電源を入れると、画面にちらつきが発生する場合がありますが、これは正常な動作です。通電して温度が上昇すれば、正常な状態に戻ります。
- 画面に赤、緑、または青の点が表示されることがありますが、これは液晶パネルの特性であり、製品不良、故障ではありません。

PCへの接続

- 本機は、プラグアンドプレイに対応しています。

* プラグアンドプレイとは：PCに機器を接続するだけで、細かい設定などを行わずに使用できるようにする機能です。PCが接続機器を自動的に認識して、OSの標準ドライバーを適用します。

HDMI接続

PCからモニターにデジタル映像信号および音声信号を伝送します。

⚠ 注意

- HDMI-DVIやHDMI-DisplayPortなどの変換ケーブルまたは変換コネクタを使用した場合、互換性の問題が発生する場合があります。
- HDMIケーブルはLicensing Administrator, Inc.で認証されたHDMIロゴのあるものを使用してください。認証を受けていないものやハイスピードに対応していないケーブルを使用すると正常に動作しないことがあります。
- 次のHDMIケーブルのご使用を推奨します
  - ハイスピードHDMI®/™ ケーブル
  - イーサネット対応ハイスピードHDMI®/™ ケーブル

D-sub接続

PC とモニターをアナログ接続します。下のイラストのように、PC とモニターをD-Sub15 ピンアナログケーブルで接続します。

OSD ジョイスティックを押してOSD メニューを表示し、[入力]から[D-Sub]を選択します。

ヒント

- Apple Macintoshを使用している場合、付属ケーブルの15ピン高密度（3列）D-sub VGAコネクタを15ピン2列コネクタに変換するプラグ アダプターが必要になります。
  *変換コネクタは別売です。

AV機器の接続

HDMI接続

AV機器からモニターにデジタル映像信号および音声信号を伝送します。

ヒント

- HDMI-DVIやHDMI-DisplayPortなどの変換ケーブルまたは変換コネクタを使用した場合、互換性の問題が発生する場合があります。
- HDMIケーブルはLicensing Administrator, Inc.で認証されたHDMIロゴのあるものを使用してください。認証を受けていないものやハイスピードに対応していないケーブルを使用すると正常に動作しないことがあります。
- 次のHDMIケーブルのご使用を推奨します
  - ハイスピードHDMI®/™ ケーブル
  - イーサネット対応ハイスピードHDMI®/™ ケーブル

周辺機器の接続

ヘッドフォンの接続

ヘッドホン端子(ミニプラグ) に、ヘッドホン、イヤホン、スピーカーなどを接続できます。

ヒント

- 周辺機器は別売りです。
- PC および外部機器のオーディオ設定によっては、ヘッドホンおよびスピーカーの機能が制限されることがあります。
- オーディオ用ミニプラグの形状はストレートタイプのプラグの使用をお勧めします。L字型のコネクタの場合、モニターの筐体と干渉して差しこめなかったり、他の端子をふさいでしまう場合があります。



L字型タイプ



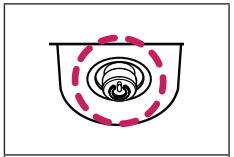
ストレートタイプ
（推奨）

ユーザー設定

ヒント

- 実際のモニターのOSD（オンスクリーンディスプレイ）は、アップデート等により、本取扱説明書と多少異なる場合があります。

メインメニューの表示



OSDジョイスティック

1 モニターの底面にあるOSDジョイスティックを押します。
2 OSDジョイスティックを前後、左/右にに倒して各種設定を行います。
3 OSDジョイスティックをもう一度押すとメインメニューが終了します。

ボタン	メニューの状態		説明
	**メインメニュー非表示時**		メインメニューを表示します。
	メインメニュー表示時		メインメニュー を終了します。 (ボタンを3秒以上押し続けるとモニターがオフになります。OSDが表示、非表示いずれの際も、この方法でモニターをオフにできます。)
	◄	**メインメニュー非表示時**	ヘッドホン端子に接続した音声機器の音量を調節します。
		メインメニュー表示時	**[入力]**に移動し、画面に表示する入力端子を選択します。
	►	**メインメニュー非表示時**	ヘッドホン端子に接続した音声機器の音量を調節します。
		メインメニュー表示時	**[設定]**に移動し、モニターの各種設定を行います。
	▲	**メインメニュー非表示時**	現在の入力に関する情報を表示します。
		メインメニュー表示時	モニターをオフにします。
	▼	**メインメニュー非表示時**	現在の入力に関する情報を表示します。
		メインメニュー表示時	**[ピクチャーモード]**機能に移動します。(HDMI接続の場合)

メインメニューの機能



(HDMI接続の場合)

メインメニュー	説明
入力	表示させる入力端子を選択します。
電源オフ	モニターをオフにします。
設定	モニターの各種設定メニューを表示します。
ピクチャーモード	ピクチャーモードを設定します。
終了	ナビゲーションOSD を終了します。
自動設定	アナログ(D-Sub) に接続したとき、表示を自動的に最適な画面に調整します。



(D-Sub接続の場合)

Menu設定

1 メインメニューの表示は モニター底面にあるOSDジョイスティックを押します。
2 OSDジョイスティックを右 (▶) に倒して、**[設定]**を選択すると、OSDメニューが表示されます。
3 OSDジョイスティックを前後左右に倒して、カーソルを移動させて目的の設定項目を選択します。
4 目的の設定項目上でOSDジョイスティックを押すと設定項目の表示や決定ができます。
5 OSDメニューを終了させる場合は、OSDジョイスティックを左(◀)に数回(OSDメニューの階層によります)倒します。


クイック設定


入力


画質


全般

ユーザー設定

設定 > クイック設定	説明
明るさ	画面の明るさとコントラストを調整します。 (ピクチャーモードが**[ユーザー設定]**以外に設定されているときは**[コントラスト]**の調整は出来ません。)
コントラスト	
音量	ヘッドホン端子に接続した外部音声出力機器の音量を調節します。(HDMI接続の場合)
	ヒント • 音量はメニューが非表示のときに OSD ジョイスティックを右 (►) に倒すと大きくなり、左(◄) に倒すと小さくなります。 • 前 (▼) に倒すとミュートのオン/ オフができます。

設定 > 入力	説明	
入力選択	各入力端子を選択します。選択した端子の映像を画面に出力します。	
アスペクト比	画面の縦横比を調整します。	
	全画面	映像ソースの解像度に関係なく画面全体に表示します。
	オリジナル	映像ソースのアスペクト比を保持して画面最大に表示します。
	ヒント • この設定は、本機の推奨解像度(1920 x 1080)で表示している場合は設定できません。	

ユーザー設定

設定 > 画質	説明		
ピクチャーモード	ユーザー設定	[画質調整] で設定した色合いを表示します。	
	ブルーライト低減モード	画面表示を紙のような質感で表示するモードです。より明るく見やすい画質にしたい場合には、OSD メニューで[明るさ]の調節ができます。	
	フォト	写真の鑑賞に適した画質で表示します。	
	シネマ	動画の鑑賞に適した画質で表示します。	
	色覚調整	P 型及びD 型の色覚用のカラーモードです。赤色、緑色の表示を区別できるように配色されます。 ヒント • これは色覚調整を行うモードです。表示された映像の色合いに違和感がある場合、この機能を無効にしてください。 • この機能によって、完全に色の判別が可能になるものではありません。	
	ゲーム	ゲームのプレイに適した画質で表示します。	
画像調整	明るさ	画面の明るさとコントラストを調整します。	
	コントラスト		
	シャープネス	画面のシャープさを調整します。	
	SUPER RESOLUTION+	オフ	SUPER RESOLUTION+ をオフにします。
		High	最も強いレベルで超解像をかけ、画質を最適化します。高品質な動画やゲームにも効果的です。
		Middle	LowとHighの中間レベルに超解像をかけ画質を最適化します。
		Low	滑らかで自然な画質に最適化して表示します。動きの遅動画や静止画像に効果的です。
	ブラックレベル	モニターで表示できるもっとも暗い色のレベルを調整します。 (HDMI接続のみ)	
		High	映像信号の情報をそのまま表示します。
		Low	暗い部分をより暗くして、シャープな色合いで表示されます。
	DFC	オン	明るさとコントラストを画面に合わせて自動的に調整します。
		オフ	[DFC]機能を無効にします。

<table>
<tr><td rowspan="11">ゲーム機能設定</td><td rowspan="5">応答速度</td><td colspan="2">パネルスペックの応答速度から、オーバードライブ回路で応答速度を高速化させます。
標準的な環境の場合、[速い]を使用することをお勧めします。
動きの速い映像の場合、[Faster]を使用することをお勧めします。
[Faster]に設定すると、残像（オーバーシュート）が発生することがあります。その場合は、表示ソースに合わせて適切な速度に設定してください。</td></tr>
<tr><td>Faster</td><td>液晶パネルの応答速度を高速にします。</td></tr>
<tr><td>速い</td><td>液晶パネルの応答速度をやや速くします。</td></tr>
<tr><td>普通</td><td>液晶パネルの応答速度を少し速くします。</td></tr>
<tr><td>オフ</td><td>オーバードライブをオフにして、パネルの基本速度になります。</td></tr>
<tr><td rowspan="4">FreeSync</td><td colspan="2">AMD FreeSync™テクノロジー は、映像のフレームレートとモニターのリフレッシュレートを自動的に同期させる機能です。
フレームレートが一定でない映像(ゲームなど) を表示したときに発生するティアリング(ちらつき) やスタッタリング(カクつき) を抑えることができます。(HDMI接続時のみ)

ヒント
• この機能を使用するためには、対応APUを搭載したPCまたはGPUを搭載したグラフィックカードが必要です。
• HDMI接続のみ対応できます。
• 詳細な情報は、AMD社の公式サイトをご覧ください。(検索エンジンで「FreeSync」で検索してAMD社の公式サイトを参照してください。)</td></tr>
<tr><td>オン</td><td>[FreeSync]機能を有効にします。</td></tr>
<tr><td>オフ</td><td>[FreeSync]機能を無効にします。</td></tr>
<tr><td>ブラックスタビライザー</td><td colspan="2">見えづらい画面の暗い部分を明るく表示し、視認性を高めます。
高い数値に設定すると、暗い部分が見えやすくなり、減らすと明暗の差が大きくなり鮮明な画像表示になります。</td></tr>
<tr><td>クロスヘア</td><td colspan="2">FPS(First Person Shooting)ゲームのプレイ用に、画面中央にクロスヘア(十字マーク)を表示します。クロスヘアはゲームタイトルに応じて適したデザインを4種類から選択できます。
• モニターがオフまたは省電力モードになると、クロスヘア機能は自動的にオフになります。</td></tr>
</table>

カラー調整	**ガンマ**	**モード 1 モード2 モード3**	ガンマ値を補正します。**[モード1]**に設定すると中間色が明るく、**[モード3]**に設定すると中間色が暗く表示されます。
		モード 4	ガンマ値の調整が必要ない場合は、**[モード4]**を選択してください。
	色温度	画面の色を選択します。 **ユーザー設定: [赤][緑][青]**で設定した色合いで表示します。 **Warm (暖色):** 画面の色温度を暖色系（より赤く）に設定します。 **Medium (中間):** 画面の色温度を中間に設定します。 **Cool (寒色):** 画面の色温度を寒色系（より青く）に設定します。	
	赤/緑/青	RGB 各色の強弱を手動で設定します。	
画面の調整 (D-sub のみ)	**水平**	画像を左右へ移動します。	
	垂直	画像を上下へ移動します。	
	周波数	画面の背景に見える縦棒または縞模様(モアレ)を調整します。画像の水平方向のサイズも変更されます。	
	フェーズ	画面のフォーカスを調節できます。この項目は水平方向のノイズを除去し、文字の輪郭をクリアまたはシャープにすることができます。	
解像度 (D-sub のみ)	解像度を設定できます。 PC が以下の解像度に設定されているときに、この機能が使用できます。		
	1024x768, 1280x768, 1360x768, 1366x768,オフ		
	1280x960, 1600x900,オフ		
	1440x900, 1600x900,オフ		
ピクチャー モード 初期化	**ピクチャーモードの設定を初期値に戻します。**		
	No	リセットを行わず、メニューアイコンの選択に戻ります。	
	Yes	初期設定(工場出荷時の設定) に戻します。リセットを実行すると設定されていた項目がすべて初期化されますので、ご注意ください。	

ユーザー設定

設定 > 全般	説明	
言語	OSD メニューなど、画面に表示される言語を選択します。	
SMART ENERGY SAVING	**High**	SMART ENERGY SAVING（スマート エナジーセービング）を有効にして、より効果的に消費電力を抑えます。
	Low	SMART ENERGY SAVING（スマート エナジーセービング）を有効にして、消費電力を抑えます。
	オフ	SMART ENERGY SAVING（スマート エナジーセービング）を無効にします。
自動スタンバイ	一定の時間が経過したときに、モニターの電源を自動的にオフにする機能です。待機するまでの時間を設定します。 （**[オフ]、[4 時間後]、[6 時間後]、[8 時間後]**）	
OSDロック	OSDの設定可能な項目を制限します。	
	オン	設定可能な項目を制限します。 オンにしても設定が可能な項目は以下の通りです。 **・[入力]** **・[クイック設定] > [明るさ][コントラスト][音量]** **・[全般] > [OSD ロック][表示情報]** 上記の項目を設定するときは、**[OSDロック]**を**[オフ]**にしてください。
	オフ	使用環境で設定可能な項目すべてを設定できます。
表示情報	モデル、シリアルナンバー、電源投入時間合計、表示されている解像度が表示されます。	
リセット	**OSDメニューの設定を初期設定に戻します。**	
	No	リセットを行わず、メニューアイコンの選択に戻ります。
	Yes	初期設定(工場出荷時の設定) に戻します。リセットを実行すると設定されていた項目がすべて初期化されますので、ご注意ください。

ヒント

- 省エネの数値はパネルの種類やパネルの製造メーカーによって異なる場合があります。
- **[SMART ENERGY SAVING]**の設定が有効になっている場合、ソースの違いによって、モニターの明るさが低くなったり高くなったりする。

トラブルシューティング

画面に何も表示されない。	
画面に何も映らない	• 電源コードがコンセントに正しく接続されているか確認してく ださい。 • モニターの電源ボタンを押してモニターの電源が入っているか 確認してください。
画面に「範囲超過」と表示される	• PC（グラフィックカード）から伝送された信号が、モニターの水平走査周波数または垂直走査周波数の範囲から外れている場合、または出力されるOSの解像度がモニターより大きなサイズに設定されている場合に表示されます。 • 本説明書の「製品仕様」を参照して、OS 上で適切な周波数または、解像度に設定してください。
画面表示が不安定で揺れている。または、モニターに表示された画像の影のような跡が残る。	
画面がちらつく	• 選択した解像度がHDMI 1080i 60/50 Hz（インターレース）の場合、画面がちらつくことがあります。解像度を1080pまたは推奨解像度に変更してください。 • グラフィックカードを推奨の（最適な）解像度に設定しないと、文字のぼやけ、画面のかすれ、表示領域の切り捨て、表示位置のずれが生じることがあります。 • 設定方法は、コンピューターまたはオペレーティングシステムによって異なる場合があります。また、グラフィックカードの性能によっては、一部の解像度は利用できないことがあります。この場合は、コンピューターまたはグラフィックカードの製造会社にお問い合わせください。
モニターの電源をオフにして残像が見える	• 静止画像を長時間表示すると、画面が損傷して残像が生じることがあります。 • モニターを長時間使用する場合は、OS でスクリーンセーバーを設定して、長時間同じ画像、映像を映さないようにしてください。
画面上に小さな点が表示される	• 液晶パネルは高精度な技術で作られており、画面の一部にドット抜け(ごく小さな黒い点や赤、青、緑などの点)が見えることがあります。これは液晶パネルの特性であり、製品不良、故障ではありません。
OSD の一部の機能をコントロールすることができない	
OSDメニューに設定できない項目がある	• 本機はOSDの設定を変更できないようにロックする「OSDロック」機能があります。 • OSDメニューから[全般]>[OSDロック]を選択し、設定をオフにすれば、解除されます。 • 現在の接続環境または表示環境に適合していない設定項目は、設定できなくなります。

「モニター認識されません。プラグアンドプレイ（VESA DDC）のモニターが見つかりました。」メッセージが表示される	
OSで正しく設定できない	• 弊社のウェブサイト(www.lg.com/jp)からディスプレイのドライバーをインストールすることを確認してください。 • グラフィックカードがプラグアンドプレイに対応しているか確認してください。
音声が聞こえない	
接続した音声機器から音声が出力されない(音が聞こえない)	• ヘッドホン端子に外部音声出力機器が正しく接続されているか確認してください。 • モニターの音量の設定が[ミュート]または[0]になっていないか確認してください。 • WindowsやPCの再生ソフトウェアの音量レベルを確認してください。(OSによって設定方法が異なります) • PCのオーディオの出力先が、モニターに設定されているか確認してください。（お使いのオペレーティングシステムによって設定が異なります。）

製品仕様

カラー階調	8ビット/10ビットカラーをサポートします。		
解像度	最大解像度	1920 x 1080 @ 60 Hz (D-Sub) 1920 x 1080 @ 75 Hz (HDMI)	
	推奨解像度	1920 x 1080 @ 60 Hz	
電源	電源定格	19 V ⎓ 1.3 A	
	消費電力	オンモード：25 W 標準（出力条件）* スリープ モード ≤ 0.3 W *** オフモード ≤ 0.3 W	
AC/DCアダプタ	タイプ ADS-40SG-19-3 19025G（SHENZHEN HONOR ELECTRONIC製）、 または タイプ ADS-25SFA-19-3 19025E（SHENZHEN HONOR ELECTRONIC製）、 または タイプ LCAP21（LIEN CHANG ELECTRONIC ENTERPRISE製）、 または タイプ DA-24B19（Asian Power Devices Inc.製）、 出力：19 V ⎓ 1.3 A		
環境条件	動作条件	温度	0～40 ℃
		湿度	80%未満
	保管条件	温度	-20～60 ℃
		湿度	85 %未満
寸法	モニターサイズ（幅 × 高さ × 奥行）		
	スタンド装着時	729.4 x 513.3 x 209.3（mm）	
	スタンドなし	729.4 x 430.3 x 45.0（mm）	
重量（パッケージを除く）	スタンド装着時	5.6 kg	
	スタンドなし	5.2 kg	

仕様は製品の品質向上のため、予告なく変更されることがあります。

*消費電力は操作条件や設定等によって変わります。

* オンモードの電力消費は、LG Electronicsの 試験規格（最大解像度で白を画面全体に出力した状態）で測定されます。

*** 映像が信号を受信していないときに、一定の時間が経過(最大5分)すると、モニターはスリープモードになります。

工場出荷時対応モード（プリセットモード、PC）

D-SUB / HDMI

プリセットモード	水平周波数（kHz）	垂直周波数（Hz）	極性（H/V）	備考
640 x 480	31.469	59.94	-/-	
640 x 480	37.5	75	-/-	
800 x 600	37.879	60.317	+/+	
800 x 600	46.875	75	+/+	
1024 x 768	48.363	60	-/-	
1024 x 768	60.023	75.029	+/+	
1280 x 720	45	60	+/+	
1280 x 800	49.702	59.81	-/+	
1280 x 1024	63.981	60.02	+/+	
1280 x 1024	79.976	75.025	+/+	
1600 x 900	60	60	+/+	
1680 x 1050	65.29	59.954	-/+	
1920 x 1080	67.5	60	+/+	
1920 x 1080	83.894	74.973	+/-	(HDMI接続の場合)

HDMI信号タイミング（映像）

工場出荷時対応モード（プリセットモード）	水平周波数（kHz）	垂直周波数（Hz）	備考
480p	31.5	60	
576p	31.25	50	
720p	37.5	50	
720p	45	60	
1080p	56.25	50	
1080p	67.5	60	推奨モード

製品のモデルとシリアルナンバーは製品の背面と側面にあります。サービスの場合に必要があるからそれらを記録してください。

モデル _____

製造番号 _____